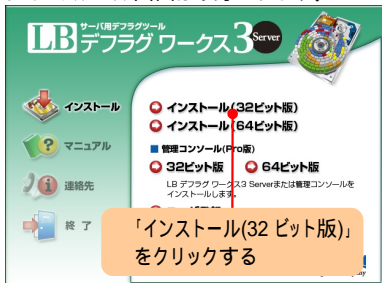
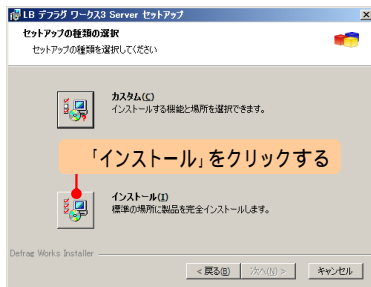
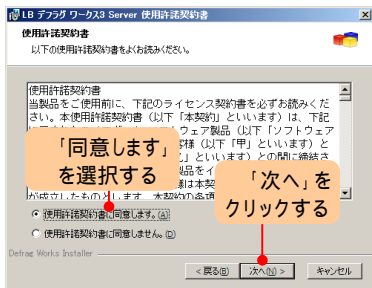
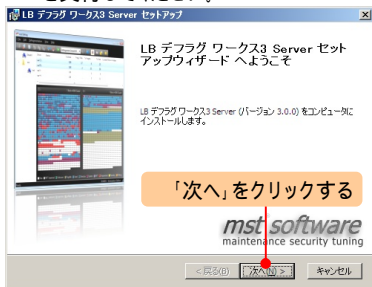


インストール

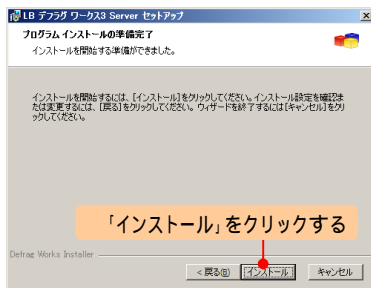
製品 CD をドライブに挿入すると、自動的にインストール画面が表示されます。



自動的に表示されない場合には、CD-ROM 内を参照して、**Autorun.exe** を実行してください。



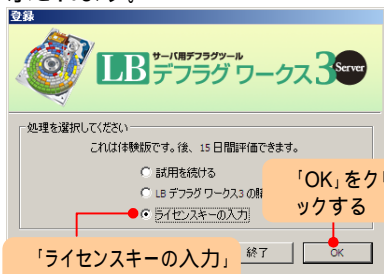
インストール先を変更する場合は、「カスタム」をクリックします。



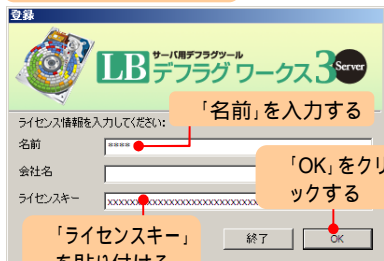
管理者(Administrator)権限を持ったユーザでログインしてからインストールしてください。

ライセンスキーの登録

初回起動時には、登録画面が表示されます。

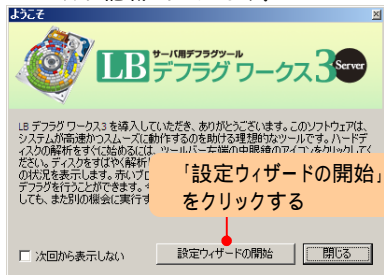


「ライセンスキー」を選択する



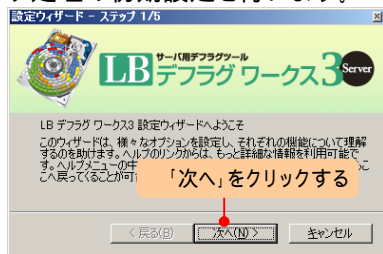
「ライセンスキー」を貼り付ける

ライセンスキーは、製品 CD-ROM 内の『LicenseKey.txt』に記載されています。ダウンロード版は、ご購入時の電子メールに記載されています。

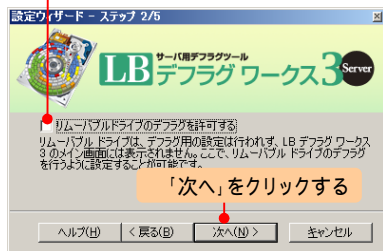


自動デフラグの設定

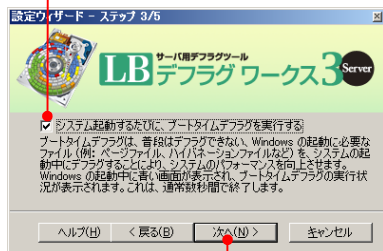
設定ウィザードを使用して、デフラグ処理の初期設定を行います。



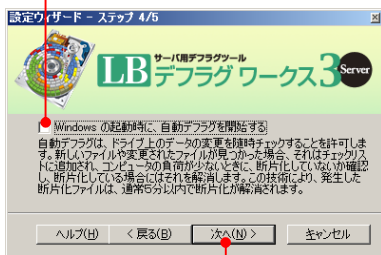
リムーバブルドライブのデフラグを実行する場合はチェックを入れる



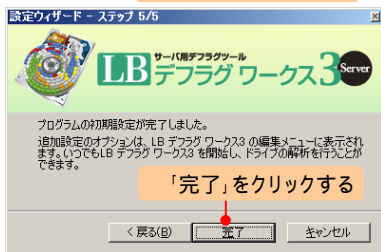
システム起動時にデフラグを実行する場合は、チェックを入れる



「Windowsの起動時に、自動デフラグを開始する」にチェックを入れる



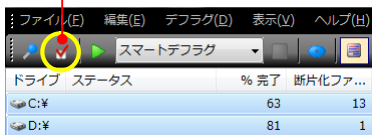
「次へ」をクリックする



今回の Windows 起動時から自動デフラグが有効になります。

ドライブの検査

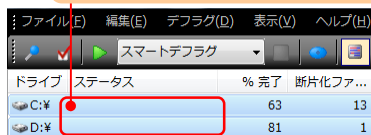
「チェック」ボタンをクリックする



「ステータス」欄が「チェック中」になる



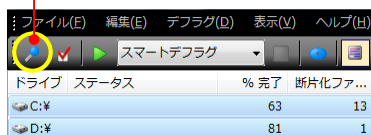
「ステータス」欄に「障害」と表示された場合、ドライブに問題があります



「障害」と表示された場合、エラーチェック(CHKDSK)を実行して、問題を修復してください。(詳細は利用ガイドを参照)

ドライブの分析

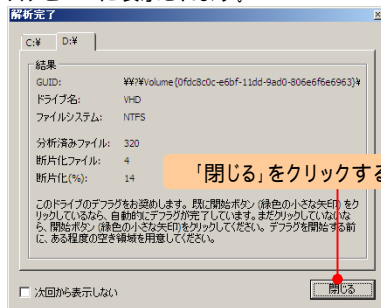
「分析」ボタンをクリックする



「ステータス」欄が「分析」になる



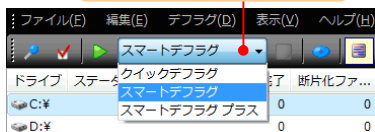
分析結果は、「解析完了」ダイアログとクラスタビューに表示されます。



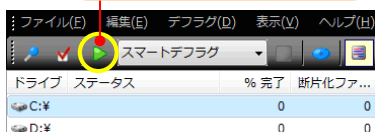
「閉じる」をクリックする

手動でデフラグを実行

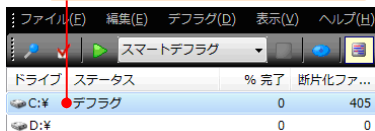
「最適化方法」を選択する



「開始」ボタンをクリックする

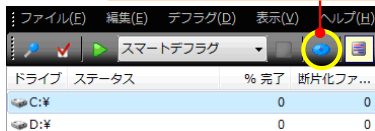


「ステータス」欄が「デフラグ」になる

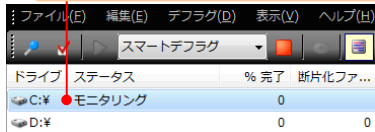


自動デフラグを開始する

「モニタ」ボタンをクリックする

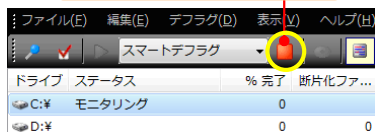


「ステータス」欄が「モニタリング」になる

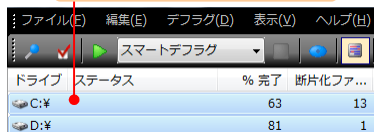


自動デフラグを停止する

「停止」ボタンをクリックする



「ステータス」欄が空欄になる

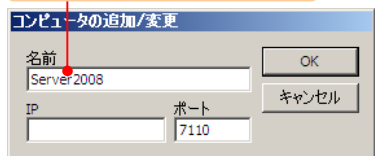


リモートPCとの接続

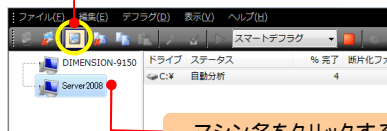
「編集」メニューの「コンピュータ」をクリックする



コンピュータの名前を入力する



「ネット表示」ボタンをクリックする



マシン名をクリックする